

1年 組 氏名

目標： 板に垂直に線を引きこえてきる

● ここから道具を使用していきます。

- ・ 教室は走らない、暴れない
  - 刃物に当たった場合、大ケガを負います。
- ・ ふざけない、授業に関係のない話はしない
  - 指示が通りません。休憩中と授業のメリハリをつける。
- ・ 人や机の上など、身の回りに注意する
  - 刃物を使用しているときに接触した場合、相手もケガを負います。
  - 不要物は机の下にしまってください。
- ・ 道具は指示があるまで触らない
  - 使い方のわからないまま触ってはいけません。指示があるまで待ちましょう。
- ・ 刃物の受け渡しに注意
  - 刃の先端を相手に向けてはいけません。
- ・ 道具を首よりも上にあげない
  - 道具を高く上げる必要がありません。落とした場合に大けがにつながります。

【事故を起こさないために】

自分の安全は自分で守る！

周囲の人の安全にも気を配る！

起こりうる危険を想像して予防策を考える！

皆さんの安全を守るためのルールです。絶対に守ってください。

● 板から材料を切り出そう！

けがき

線や点のしるしをつける作業のこと

切断したらあとは  
修正できないので  
ミスのないように  
気を付けよう！

● 線を引く道具

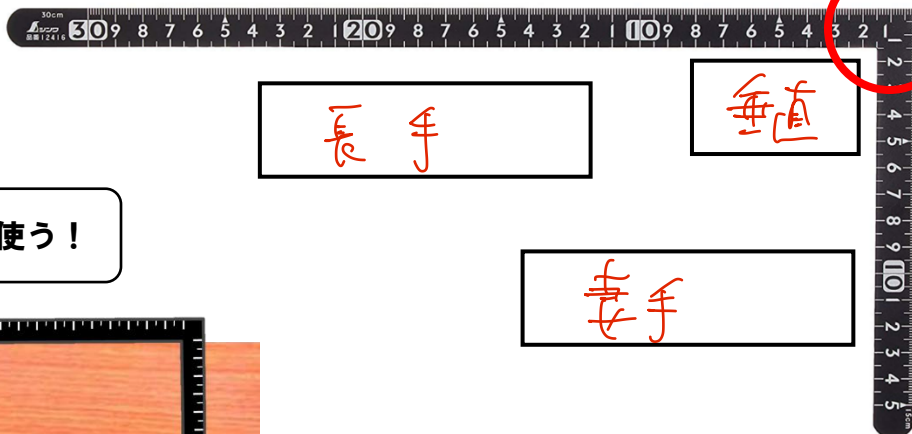
さしかね

長手

垂直

短手

引っかけて使う！

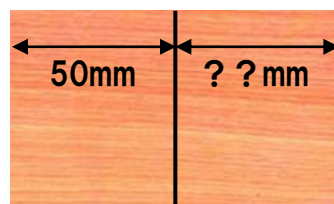


- 1回の切断には 3本の線 が必要！

例) 100mmの板から50mmの板を2枚取りたいとき

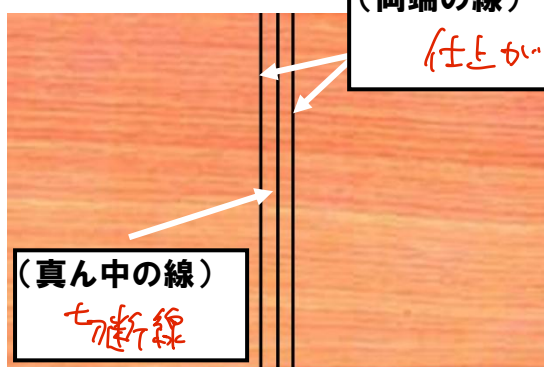


木くずが出る → 削, ている



100mmの板から50mmの板を2枚とることは 不可能 ！

- 3本の線を引こう！

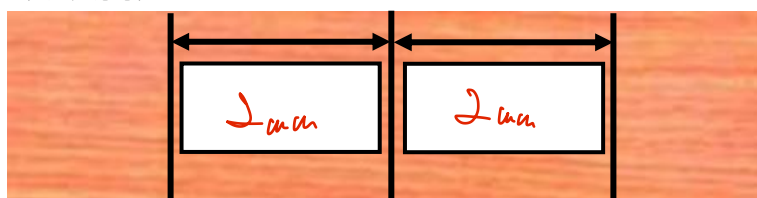


(両端の線)

仕上がり寸法線

→ 材料の端 になる

(拡大図)

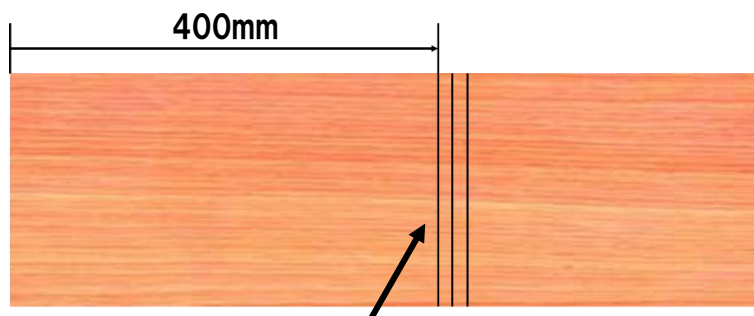


仕上がり寸法線

切断線

仕上がり寸法線

- 注意点



寸法を取って引いた線は 仕上がり寸法 線であることに注意！

- 使い方

- ① さしがねのメモリを使って長さを測り、しるしをつける
- ② しるしに合わせて、さしがねをこばに引っ掛けて線を引く

